

平成21年 8月 7日
村山・置賜地区災害情報普及協議会
最北地区災害情報普及協議会
庄内地区災害情報普及協議会

「昭和44年8月洪水」から40年

～水害の記憶を伝えよう。県内で「巡回パネル展」を実施します。～

山形県内32市町村に甚大な被害を及ぼした「昭和44年8月洪水」。この大災害から40年を迎えるにあたり、災害の記憶を風化させず、災害への備えを考えるきっかけとしてもらうために、県内各地で巡回パネル展を実施します。

1. 実施日時、実施場所

○村山地区

日時：平成21年8月10日（月）～9月30日（水）

場所：天童市、村山市、東根市、寒河江市、中山町、河北町、西川町内の市役所、役場のロビー、公民館等

○最上地区

日時：平成21年8月下旬～10月上旬

場所：新庄市、戸沢村、大蔵村、舟形町、大石田町などの役場ロビー、公民館等

○庄内地区

日時：平成21年9月～

場所：庄内地区の市役所、役場のロビー等

※詳しい日程や場所は、各事務所のホームページにて随時お知らせします。

山形河川国道事務所：<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

新庄河川事務所：<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>

酒田河川国道事務所：<http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/>

2. 展示内容

- ・「昭和44年8月洪水」の被害状況の写真や水害への備えについての情報をパネル展示
- ・防災グッズの展示
- ・浸水ハザードマップの展示

※展示内容は会場の状況によって異なることがあります。

<発表記者会：山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会、
酒田記者クラブ、鶴岡記者会>

問い合わせ先

【村山・置賜地区災害情報普及協議会事務局】

山形河川国道事務所（管理区間：最上川上流、須川）

山形市成沢西四丁目3-55（TEL 023-688-8421）

調査第一課長 すがはら菅原 弘敏（内線351）

【最北地区災害情報普及協議会事務局】

新庄河川事務所（管理区間：最上川中流、鮭川）

新庄市小田島町5-55（TEL 0233-22-0251）

調査課長 さいとう齋藤 克浩（内線351）

【庄内地区災害情報普及協議会事務局】

酒田河川国道事務所（管理区間：最上川下流、赤川）

酒田市上安町一丁目2-1（TEL 0234-27-3331）

調査第一課長 なかいしま中島 勇一郎（内線351）

「昭和44年8月洪水」の概要

昭和44年8月7日、発達した低気圧の影響で山形県全域は、猛烈な風雨に見舞われた。総雨量は、最上、庄内地方で150～200mm、村山地方で100～200mmに達した。このため最上川では、7日夜より急激に水位が上昇し、中流部から下流部では昭和42年8月の羽越水害以上の水位を記録し、特に中流では鮭川、小国川等の水も加わり、各地で氾濫した。

被害は家屋の浸水、流出、田畑の流出埋没、交通途絶など32市町村にわたって甚大な被害があった。人的被害として死者2人、負傷者8人の他、建物、公共施設を始め土木被害、教育、衛生等広範囲にわたった。鉄道、道路とも各地で被害を受け、内陸と庄内は一時交通が途絶し、羽越水害に次ぐ豪雨災害となった。

主な被害状況

人的被害	死者	2名
	負傷者	8名
住家	全壊流失	13戸
	半壊	17戸
	床上浸水	1,074戸
	床下浸水	3,834戸
	一部破壊	25戸
被害総額		84億8925万円



浸水の状況(戸沢村古口)



国道47号の冠水状況(戸沢村真柄)